

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	手づくりデイ コビトハウス		公表日 2026年3月17日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		学習室・パソコン室・活動室と分かれている。活動内容によって、場所を分けて活動しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		利用定員やこどもの状態に配慮し、適切な職員配置を心がけています。	(その他職員の意見) どちらも言えず
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		玄関外の段差があるため、移動時など特性に応じて配慮しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		掃除専門の職員を配置し、子どもたちが安心して過ごせる清潔な環境を整えています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		完全な個別空間とはならないが、活動室とは別に2階のスペースを活用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		業務終了前にその日の振り返りを全職員で日々行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		年1回保護者に向けたアンケートを実施している。それを受けて支援や業務内容の改善につなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		日々の振り返りの時のみならず、普段から意見を聞くよう心がけています。	意見等の把握は十分できているとはいえないため、必要に応じて職員間の個別面接を検討します。 (その他職員の意見) どちらも言えず
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3		実施していません。 (その他職員の意見) どちらも言えず わからない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		毎月行う会議の中で内部研修を行う他、年間計画に基づき外部研修の参加をしています。	(その他職員の意見) どちらも言えず
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		支援プログラムを作成し、ホームページ上で公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		アセスメント表を使用し課題の分析を行っている。家庭での様子も聞き取り、個別支援計画に反映しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		支援目標を全職員で共有し、共通理解のもとで検討しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		個別支援計画を職員間で共有し、目標に沿った活動を意識し取り入れています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		日々の行動観察を行う中で、子どもの様子を把握しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		子どもの支援に必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		子どもたちの様子などを踏まえて、活動内容を立案している。大まかな活動内容を決めてから、職員間で意見を出し合っています。	(その他職員の意見) どちらも言えず パートさんでも、意見・提案頂けたら活動が広がると思う

の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		季節に合わせて、制作・クッキング・レクなどを取り入れています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		子どもの様子に応じて活動内容を柔軟に調整しています。	(その他職員の意見) どちらも言えず
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		支援前に内容や役割分担を確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		その日の支援の振り返りを全職員で行い、気付いた点を共有しています。	みんなが意見を出しやすい環境を整えていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		個別の支援記録を残している。より関わりが深かった職員が追記しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		年2回モニタリングを行い、目標の達成状況を確認しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		自立支援、余暇提供、創作活動を意識した支援を心がけています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		自由活動で何をするか、何がかななど、自ら選択・決定できるよう、選択肢を提示しています。	職員が先回りして決定してしまうこともあるため、こどもが自己選択できる時間を十分に確保していきたいです。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		関係機関との会議には、子どもの状況をよく理解した職員が出席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		必要に応じて関係機関と連絡を取り、連携して支援を行うよう心がけています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		学校へのお迎えは、下校時刻の5分前に到着するようにし、担任の先生とスムーズな引き継ぎができるよう時間を確保しています。	送迎時の引き継ぎ内容について項目を定めていないため、職員間で共有内容にばらつきが生じる場合がある。今後は確認事項を整理し、一定の視点で情報共有ができるよう体制を整えていきたいです。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		必要に応じて支援の引き継ぎを受け、安心して新しい環境に移行できるよう努めています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		必要に応じて、これまでの支援内容や配慮事項を提供しています。	(その他職員の意見) どちらも言えず
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7			こども家庭センターや教育支援センターより助言を受けて、支援に役立てています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4		交流する機会を設けていません。 (その他職員の意見) なんとも言えず
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	自立支援協議会がありません。	(その他職員の意見) なんとも言えず
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎時や連絡帳にて日々の様子を伝えていたほか、必要に応じて面談を行い、発達の状況や課題を共有しています。	職員によって伝え方に差が出ないよう、共有内容の整理や統一性をもつ必要があると思います。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		ペアレント・トレーニングを実施しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		子どもの思いは日々の関わりの中から汲み取り、保護者は面談時に意向を聞いています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		計画書の内容をわかりやすく説明しています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		相談には迅速に対応するよう努めています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1	父母の会や保護者会は行っていない。ペアレント・トレーニングに参加した保護者同士が交流する機会がありました。	保護者参加型のイベントを企画していたが、天候不良により中止となった。天候等の影響を受けにくい実施方法を検討していきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		迅速に対応できるよう努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		不定期になっているが、活動内容を入れた通信を発行しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			視覚的な支援ツールなど、十分とは言えないため、今後はさらに伝え方や支援方法を検討し、よりわかりやすい情報伝達を目指します。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4		町内会の会合に代表者が出席するなどしているが、今後の課題としたいです。 (その他職員の意見) なんともいえず
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		各種マニュアルを職員に周知し、職員研修を定期的実施しています。	保護者への周知が十分とは言えない。周知の方法を検討します。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		BCPを策定し、年2回訓練を実施しています。	保護者への周知が十分とは言えない。周知の方法を検討します。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		発作時の対応について保護者と共有し、安心して過ごせるよう備えている。必要に応じ、与薬依頼書を保護者が記入の上、薬の預かりを行っています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	保護者に確認し、適切な対応を行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全管理に必要な研修や訓練を実施し、安心、安全な支援を心がけています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		契約時に説明を行っています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		報告書を作成し、再発防止策を話し合ったうえで職員間で共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		虐待防止研修を職員全体で行い、適切な対応をとるよう努めています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		保護者に十分な説明を行い、了解を得たうえで個別支援計画に記載しています。		